

植物活性葉面散布肥料

農林水産省登録 第 6145 号
(株)パルサーインターナショナル登録)

包装：1ℓ 瓶 ×12

キャンピー®

有効成分：アミノ酸類（22 種類）、有機酸、糖類、核酸類、ビタミン類、マグネシウム（MgO）、亜鉛、モリブデン、カリウム（K₂O）、硫黄、ホウ素（B₂O₃）、カルシウム

キャンピー®は(株)パルサーインターナショナルの登録商標です。

特長

○キャンピーは熟成堆肥の主要成分と同様な物質にマグネシウム・ホウ酸・マンガン・亜鉛・モリブデン棟の微量元素をバランス良く配合した葉面散布肥料です。

熟成堆肥は有機物を分解して、アミノ酸やビタミン類、各種の有機酸類を生成したものです。これらの成分を根から吸収した作物は、生理作用が活性化して、作物の色・つや・形が良くなり、乾燥・過湿・高温・低温・病菌等に対する抵抗性が增强されます。

キャンピーはこの熟成堆肥の主要成分と同様な物質に微量元素を加えておりますので、「葉面から与える堆肥」ともいえる製品です。

主な作物の効果と使い方

作物名	目的	散布時期	希釈倍数	使用時期	
もも	果肉細胞の分裂を活性化	開花 2 週間後 1 回	1000 倍	<ul style="list-style-type: none"> ●果実の肥大促進 ●収穫適期の長期化 ●過熟による規格外品の減少 ●増糖後の収穫 	
		開花 3 週間後 1 回			
	果肉細胞の肥大	収穫 4 週間前 1 回			
		収穫 3 週間前 1 回			
りんごなし	生理作用の活性化	収穫 6 週間前 1 回			<ul style="list-style-type: none"> ●樹勢の強化 ●色合、形状の向上 ●風味、食感の向上 ●実割れの軽減
		収穫 5 週間前 1 回			
		収穫 4 週間前 1 回			
ぶどう	初期生育促進	展葉期～開花期 1 回			<ul style="list-style-type: none"> ●脱粒の減少 ●着色・糖度の向上 ●果実の増大 ●収量の増加
	着果促進	落花後 1 回			
	果実肥大促進 成熟・登熟増進	実どまり後 1 回、その後 2～3 週間おきに 2～3 回			
ばれいしょ	初期生育促進	展葉 2～3 枚期 1 回	<ul style="list-style-type: none"> ●収量の増加 ●病虫害に対する抵抗力の増大 ●品質の向上 		
	病害の抵抗性促進	つぼみ・開花時期各 1 回			
	塊茎の肥大促進	開花散布後 10 日おきに 2 回			
そらまめ えんどう いんげん おくら	生育促進	2 葉期～開花前 2 回	<ul style="list-style-type: none"> ●収量の増加 ●病虫害に対する抵抗力の増大 		
	花芽充実	開花期 1 回			
	成熟・登熟増進	収穫期 1～2 回			
はくさい キャベツ レタス	活着促進	育苗期 1 回	<ul style="list-style-type: none"> ●収量の増加 ●玉が充実し、葉肉が厚くなる 		
	生育肥大増進	定着後 10 日間隔 3 回			
にら	生育促進	収穫刈取り後 5 日目、10 日目 (各刈取り後)	<ul style="list-style-type: none"> ●品質の向上 ●葉肉が厚くなり、葉の色つやが向上 ●収量の増加 		

作物名	目的	散布時期	希釈倍数	使用時期
きゅうり ピーマン なす	活着促進	定植前 1 回	1000 倍	●健苗の育成 ●収穫期間の延長 ●品質の向上 ●くず果の減少 ●色つや・味の向上
	生育促進	つる立て時 1 回		
	なり疲れ防止	収穫期間中 2 週間間隔		
いちご	健苗の育成	雑株に 1～2 週間間隔		●有効子株の増加 ●定植直後の生育促進 ●葉の生産性の増強 ●鮮明な着色、つや出し等の品質向上
	活着促進	本圃定植 1 週間前		
	生育促進 成り疲れ防止	定植直後から 2 週間間隔		
トマト	活着促進	定植前 7 日おきに 2 回		●空洞果の減少 ●病虫障害に対する抵抗力の増大 ●糖度・色つや増大
	着果・生育促進 成熟・登熟増進	1・2 段果、3・4 段果というように 2 段果ごとに開花時		
すいか メロン かぼちゃ	活着促進	定植 1 週間前、1 回		●品質の向上 ●くず果の減少 ●色つや・味の向上 ●日もちの向上 ●病虫障害に対する抵抗力の増大
	着果・生育促進	開花前後 2 回		
	果実の肥大促進	着果後 2 回		
	成熟・登熟増進	収穫 2 週間前 1 回 収穫 1 週間前 1 回		
ほうれんそう なばな	生育促進 葉の体積の増大	発芽後 10 日間隔 2～3 回		●品質の向上 ●葉肉が厚くなり、葉の色つやが向上 ●収量の増加 ●病虫障害に対する抵抗力の増大
水稻	健苗育成	育苗期移植前 5 日 1 回	●苗質の向上 ●収量の増加 ●くず米減少	
	生育促進	分けつ期 2 回		
	成熟・登熟増進	穂ばらみ期 2 回		
小麦	生育促進 登熟増進	分けつ期 7 日おきに 2 回 穂ばらみ期 7 日おきに 2～3 回	●品質の向上 ●くず麦の減少 ●収量の増加	
さとうきび	生育促進	発芽後 10 日おきに 3 回 90 日後 10 日おきに 3 回	●収量の増加 ●病害に対する抵抗力の増大	
きく	品質向上	定植直後 摘芯直後、その後は 2 週間間隔	●品質の向上	

使用上の注意事項

- 使用する前によく振ってお使い下さい。
- 茎葉部に十分かかるよう散布して下さい。
- 他の液肥、農薬と混用が出来ます。ただしボルドー液のようなアルカリ性のものと混用の際は、希釈したボルドー液等に所定料のキャノピーを加用して下さい。
- 使用残りは、密栓し直射日光の当たらない冷涼なところに保管してください。